

各建設会社 様

高知県土木部長

令和元年度維持管理エキスパート研修会の開催について（ご案内）

日ごろから、本県の土木行政の推進にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

国及び県では、平成24年12月の中央道笹子トンネル事故を教訓として、老朽化が進むインフラの機能を維持し、有効活用するために戦略的・計画的な維持管理の推進に取り組んでいるところです。

社会資本インフラの適切な維持管理のためには、「点検」「診断」「措置」「記録」のいわゆるメンテナンスサイクルを継続的に行っていくことが重要です。

このため、県では平成26年度から、その仕組みづくりの一環として、建設業の技術者を対象とした研修会を行い、維持管理技術を習得した技術者と維持管理技術に優れた企業の育成に取り組んでいます。

初年度は、主に「点検」技術に関する研修（「初級コース」）を実施し、平成27年度からは、「初級コース」3回と「診断」「補修・補強」技術に関する研修（「中級コース」）を実施しているところです。

構造物の概略点検手法を習得する初級コースの3分野全てを受講された方に対して、今回、構造物の健全度区分や総合評価手法を習得することができる中級コースの各研修会をご案内します。

ご多用のこととは存じますが、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

（共催：公益社団法人高知県建設技術公社）

記

1 開催日時

中級（1回目）

- | | | | |
|-------------|--------------|-----|--------|
| ①「橋梁分野」 | 令和元年 10月 30日 | （水） | 9時～17時 |
| ②「トンネル分野」 | 令和元年 10月 31日 | （木） | 9時～17時 |
| ③「のり面・擁壁分野」 | 令和元年 11月 1日 | （金） | 9時～17時 |

中級（2回目）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----|--------|
| ①「橋梁分野」 | 令和元年 11月 6日 | （水） | 9時～17時 |
| ②「トンネル分野」 | 令和元年 11月 7日 | （木） | 9時～17時 |
| ③「のり面・擁壁分野」 | 令和元年 11月 8日 | （金） | 9時～17時 |

※各分野とも2回実施しますが内容は同じです。

2 開催場所

座学：公益社団法人高知県建設技術公社（3階研修室）高知市塩田町 8-1

現地：①「橋梁」新国分橋（バス移動）

②「トンネル」神田トンネル（バス移動）

③「のり面・擁壁」高知市平和団地（バス移動）

3 対象者

当該研修の「初級」3分野を全て受講された方。

4 募集人員

各分野 30名

※各分野（1回目・2回目）とも、受講者の決定は先着順とします。

ただし、1企業様あたりの受講者は各分野2名までとします。

5 参加費

無料

6 研修内容

別紙（カリキュラム）のとおり

7 申込み方法

令和元年 10月8日（火）10時から「高知県建設技術公社」ホームページに掲載し募集を開始します。

「高知県建設技術公社」ホームページトップ→研修→一般にある「維持管理エキスパート研修会」から申込書（エクセルファイル）をダウンロードし、必要事項を入力のうえ、下記メールアドレスまで **令和元年 10月 17日（木）17時まで**にお申し込みください。

申込みメールアドレス kenshu@kct.or.jp

8 受講の決定通知について

受講が決定した方には、「受講決定通知」をメールいたします。

研修会当日、必ず持参してください。

通知は10月22日（火）までに送付いたします。

9 問い合わせ先

公益社団法人 高知県建設技術公社 企画研修課

TEL：088-879-0234 FAX：088-879-0333 E-mail：kenshu@kct.or.jp

10 その他

本研修は（一社）全国施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）の認定予定研修です。